

## 令和5年度「測量の日」関連行事「測量・地図学習会」高知地区の 測量実習を（一社）高知県測量設計業協会が実施

「測量の日」関連事業として、6月7日（水）に高知県立宿毛工業高等学校で測量実習を実施しました。参加者は建設課土木専攻の3学年生（20名）で、指導員は、当協会員の14名（宮崎測量7名、第一コン7名）が務めました。当協会の濱田広報委員長による挨拶の後、非GNSS環境下でも航行可能な小型UAVによる建造物内での飛行と、地上レーザスキャナによる3次元計測及び点群の自動合成を見学していただきました。



小型 UAV の飛行



地上レーザスキャナを使用した3次元計測

次に4班に分かれてGNSS測量機を用いたネットワーク型RTK（単点観測）法による地形の観測及び、電子平板による平面図の作成を体験していただきました。

実地講習後、最新の測量技術について紹介しました。UAV搭載型レーザスキャナでは、植生下でも旧農地の地形が計測出来ている事例を紹介し、自動追尾TSでは、ミラーの動きに合わせて自動で視準する機器を体験していただきました。



GNSS測量機と電子平板による3次元座標の観測



UAVレーザ測量機器や自動追尾TSの展示・説明



濱田広報委員長による終わりの挨拶

最後に、当協会の濱田広報委員長より「今回の実習で最新の測量技術を実感して頂きました。測量業界もIT化により日々進歩しております。建設課土木専攻の皆様が将来の選択肢の一つとして、この業界を考えていただけたらと思います。」と挨拶があり実習は終了しました。